

令和2年7月31日
九州地方整備局
熊本河川国道事務所

記者発表資料

熊本天草幹線道路（宇土～三角）の道路計画を進めるにあたり 地域の皆様のご意見をお聞かせください

- ◆ 「社会資本整備審議会 道路分科会 九州地方小委員会」において、計画段階評価※¹の手続きを進めております。
- ◆ 「熊本天草幹線道路（宇土～三角）」に関し、最適なルート帯やインターチェンジの接続位置等を検討する上で参考となる「重視すべき事項」について、ご意見をお聞かせください。
- ◆ 地域住民の皆様や沿線自治体及び企業を対象としたアンケート調査やヒアリング等を8月3日より実施します。
- ◆ また、地域の皆様のご意見を幅広く伺うことを目的に“オープンハウス（パネルの展示と合わせ説明※²）”も実施します。
どなたでもご自由に参加いただけます。

※1 計画段階評価とは、新規事業採択の前段階において、政策目標を明確化した上で、複数の対策案の比較評価を行うものです。

※2 新型コロナウイルス感染防止対策を実施のうえ、説明を実施します。

【アンケート調査】

調査対象 熊本県宇土市、宇城市にお住まいの方から無作為に抽出

実施期間 令和2年8月 3日（月）～10月末日まで

【ヒアリング】

調査対象 熊本県宇土市、宇城市、上天草市、天草市、苓北町等、沿線自治体及び団体、企業を対象に抽出

実施期間 令和2年8月 3日（月）～10月末日まで

【オープンハウス】

令和2年8月 7日（金）熊本県熊本市 熊本市役所
令和2年8月18日（火）熊本県上天草市 上天草市役所
令和2年8月19日（水）熊本県宇土市 宇土市役所
令和2年8月20日（木）熊本県宇城市 宇城市役所
令和2年8月21日（金）熊本県天草市 天草市役所
令和2年8月22日（土）道の駅「上天草さんぱーる」
令和2年8月22日（土）道の駅「有明」
令和2年8月23日（日）道の駅「宇土マリーナ」
令和2年8月23日（日）道の駅「うき」

※開催時間は、各会場ともに平日 9:00～16:00、休日 10:00～16:00

【新型コロナウイルス感染防止に関する 対策とお願い】

- ・マスクは着用して参加して下さい。
- ・最低限の人数でご参加下さい。（3密回避）
- ・会場にて手指の消毒を実施しております。
- ・混雑してきた場合は、入場の制限をさせていただきますことがあります。
- ・37.5℃以上の熱やだるさ、咳、息苦しさなどの症状がある方は、参加をお控え下さい。

また、オープンハウス開催中は、道の駅「宇土マリーナ」、「うき」、「上天草さんぱーる」、「不知火」、「有明」、「天草市イルカセンター」において、アンケートブースを設置しています。

※オープンハウスについて、台風・荒天等の天候状況や新型コロナウイルスの今後の流行状況等により、延期や中止が想定される場合は、オープンハウス前日の17時までに熊本河川国道事務所のホームページでお知らせします。

＜問い合わせ先＞

国土交通省 九州地方整備局 熊本河川国道事務所

技術副所長 永田 哲也

調査第二課長 藤木 厚志

TEL 096-382-1242（直通）

熊本天草幹線道路(宇土～三角)における道路計画に関する 第2回アンケートにご協力をお願いいたします

熊本天草幹線道路は熊本市を起点として宇土市・宇城市・上天草市を
経由し天草市に至る延長約70kmの道路です。

本調査は、熊本天草幹線道路(宇土～三角)間の道路整備の計画検討を
進めるにあたり、最適なルート帯やインターチェンジの接続位置等の検討に
必要な重視すべき事項についてご意見を頂くことを目的としています。

皆様のご協力をお願いいたします。

■アンケート対象者

本アンケートは、宇土市、宇城市にお住まいの方から無作為に抽出し
配布しています。

○本アンケートは、配布させて頂いた世帯のご家族の方を対象と考
えております。お手数とは思いますが、アンケート回答へのご協力をお
願いいたします。

○幅広い年齢層の方からのご意見をお伺いしたい為、ご家族皆様へ
のご協力をお願いしたく、「アンケート回答用 返信はがき」を4枚同
封させて頂いております。

(対象は18歳以上としております。ご家族構成にあわせて必要枚数
をご利用下さい。)

■回答の提出方法及び締切

○回答は次のいずれかの方法のうち1つをお選びください。

【方法1】同封しています「返信はがき」にご記入頂き、

令和2年10月31日(土)までに、

切手を貼らず郵便ポストへご投函をお願いいたします。

【方法2】インターネット接続環境のあるスマートフォンまたはパソコンより、

下記A、Bいずれからの方法でアンケートサイトにアクセスし、

令和2年10月31日(土)までに、回答をお願いいたします。

A 右記URLをアドレスバーに入力 <https://questant.jp/q/utomisumi>

B QRコードからアクセス QRコードはこちら →



アンケートの目的

このアンケートは、熊本天草幹線道路(宇土～三角)の3つの『ルート帯案』※¹のうち、最適なルート帯やインターチェンジの接続位置等の検討に必要な「重視すべき事項」※²について皆様のご意見をお聞きするものです。

お聞きした「重視すべき事項」は、各ルート帯における政策目標等の達成状況と合わせて最適なルート帯等を検討する際の参考とします。

なお、最終的なルート帯等については、九州地方小委員会の意見を踏まえ決定します。

頂いた回答はアンケート以外の目的で使用することはありませんので、率直なご意見をお聞かせ下さい。

※1:『ルート帯案』とは、路線を計画する概ねの幅を示す案。

なお、6ページに示す3つのルート帯案は令和2年2月に開催された九州地方小委員会において承認されたもの。

※2:「重視すべき事項」とは、最適なルート帯を決定するための評価項目。

返信はがきに記載されている「重視すべき事項」①～⑮までの番号は、5ページの『評価の考え方』や8ページの『ルート帯案の比較表』の番号と同じ項目を示しています。

●評価の考え方(5ページ)



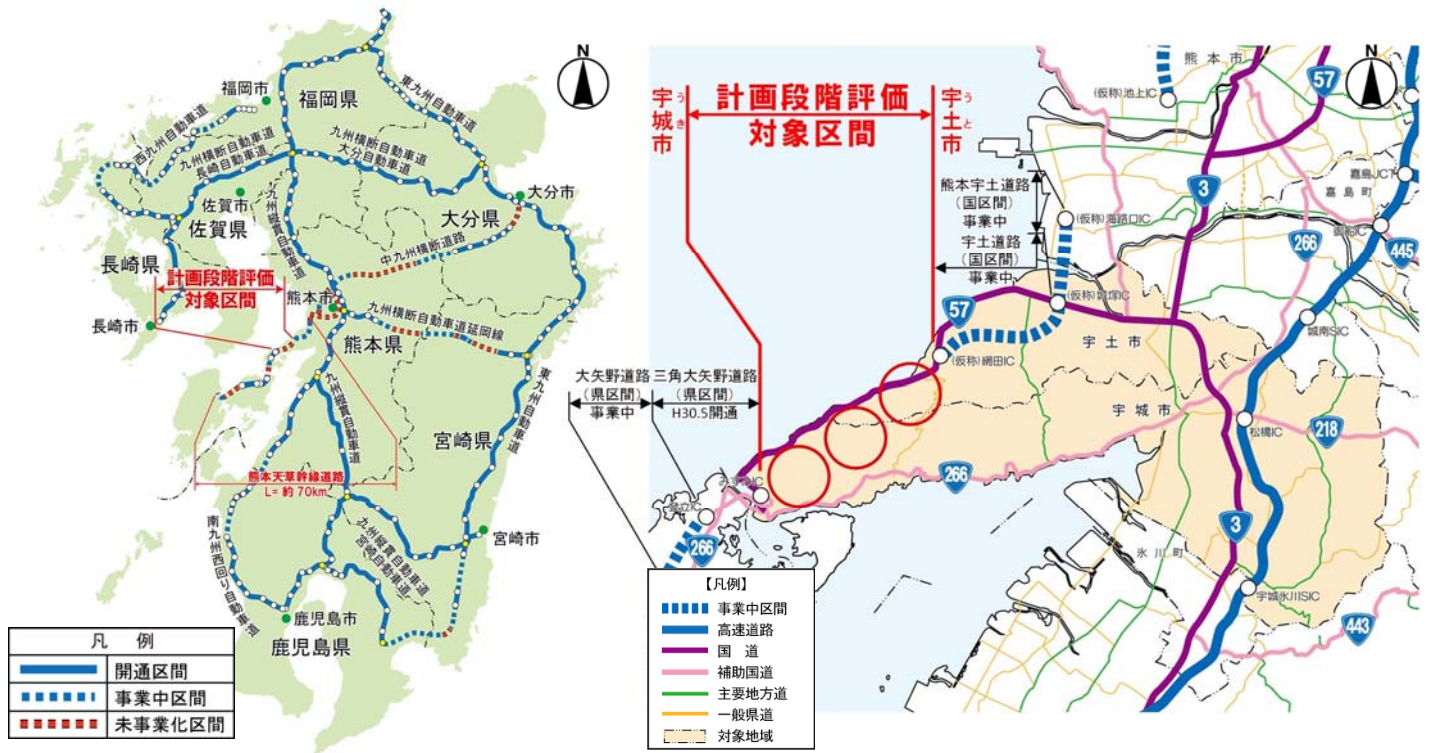
●ルート帯案の比較表(8ページ)

ルート帯案の比較表(政策目標等の達成状況)				
		案1 ...	案2 ...	案3 ...
防災	①	...	...	...
産業・物流	②	...	...	...
観光	③	...	...	...

●返信はがき

重視すべき事項		特に重視すべき	やや重視すべき	どちらでもない	あまり重視すべきでない	重視する必要なし
問1 ルート帯について						
防災	① 災害時に...	5	4	3	2	1
産業・物流	② 産業施設...	5	4	3	2	1
観光	③ 観光地へ...	5	4	3	2	1
...	...					
...	...					

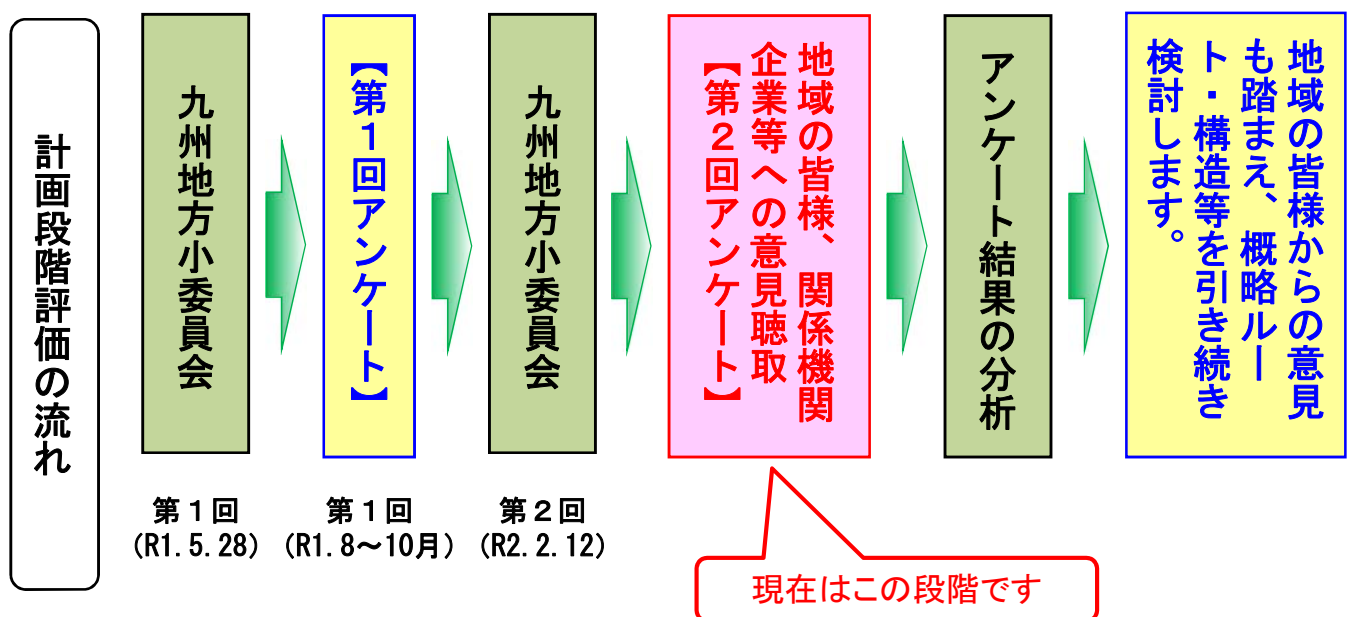
熊本天草幹線道路(宇土～三角)対象区間位置図



■アンケートは「計画段階評価」審議の参考意見となります。

国土交通省では、道路事業の透明性・効率性を高めるため、計画段階評価の取組を導入しています。

これは、道路の整備方針について地域の声(地域の皆様、道路利用者、関係団体等)を聞きながら、第三者委員会によって審議するものです。



■九州地方小委員会

九州地方小委員会は、公共事業の効率性や透明性の一層の向上を図るため、学識経験者など第三者から構成される委員会です。

なお、会議資料は、国土交通省九州地方整備局のホームページでご覧いただけます。

＜ルート帯を検討するうえで重視すべき事項＞

＜政策目標＞

1【防災】

災害時に国道57号や国道266号の代替路として利用できること



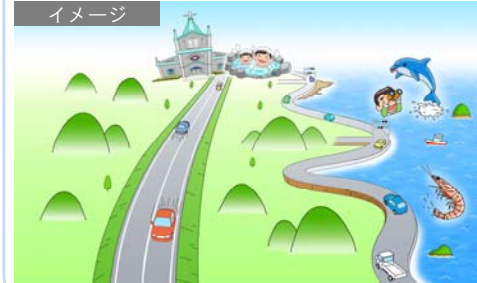
2【産業・物流】

産業施設から熊本市への移動時間が短いこと、走りやすく揺れによる品質低下のリスクが少ないこと



3【観光】

観光地への移動時間が短いこと



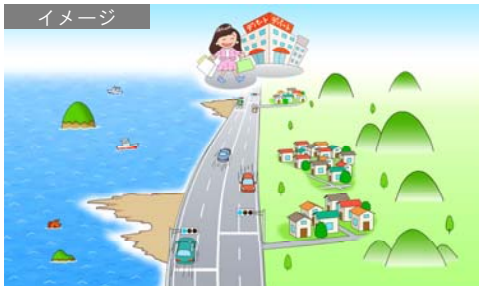
4【暮らし】

事故の危険性が少ないこと、事故発生時に迂回路として利用できること



4【暮らし】

熊本市へ早く行けること



5【医療】

熊本市の第3次救急医療施設へ早く行けること、搬送時の走行性が良く患者の負担が小さいこと



＜道路整備による影響＞

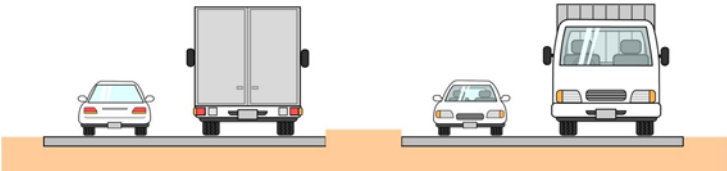
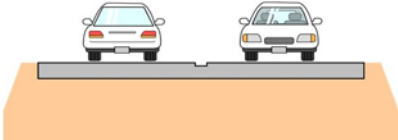
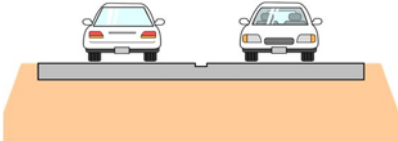
- 6 生活環境（騒音など）への影響が小さいこと
- 7 自然環境（田畑・山地の改変など）への影響が小さいこと
- 8 移転する家屋が少ないこと
- 9 沿道からの利用が便利なこと
- 10 段階的な整備効果が望めること
- 11 整備費用が安いこと

＜インターチェンジの接続位置等を検討するうえで重視すべき事項＞

- 12 災害時に安全かつ円滑にアクセスすること



- 13 産業施設に近接し、熊本市の卸売市場への移動時間が短いこと
- 14 観光地に近接し、観光地への移動時間が短いこと
- 15 集落に近接し、熊本市の市街地や第3次救急医療施設に早く行けること

	ルート帯案のポイント	ルート帯案の道路構造
案①	・国道57号を改良しながら(仮)網田IC～みすみICを接続する。 ・線形不良箇所が多く、世界遺産となっている三角西港付近を回避し、山側を別線で通過する。 ・国道57号の沿道に隣接する家屋が多く、生活環境への影響が最も大きい、集落・施設からのアクセス性が高い。	【断面図】  ・道路構造は、海側への拡幅を基本とし、標高が高い区域の別線整備箇所はトンネルを想定
案②	・(仮)網田IC～みすみIC間を最短で結び、標高が高く、高低差のある山地を通過する。 ・国道57号や国道266号沿線の集落・施設から離れており、アクセスに時間を要する。 ・別線で、(仮)網田IC～みすみIC間を土砂災害警戒区域を概ね回避しながら接続する。また、高潮浸水想定区域は構造物により回避可能。	【断面図】  ・接続する道路は国道を想定 ・道路構造は、切土・盛土を基本とし、河川、鉄道を跨ぐ区域は橋梁、標高が高い区域はトンネルを想定
案③	・石打ダムの南側を集落や産業施設に配慮しながら通過する。 ・中間ICの設置を想定しているため、国道266号沿線集落・施設からのアクセス性が高い。 ・別線で、(仮)網田IC～みすみIC間を土砂災害警戒区域を概ね回避しながら接続する。また、高潮浸水想定区域は構造物により回避可能。	【断面図】  ・接続する道路は国道を想定 ・道路構造は、切土・盛土を基本とし、河川、鉄道を跨ぐ区域は橋梁、標高が高い区域はトンネルを想定

ルート帯案の比較表（政策目標等の達成状況）

評価項目				【案①】現道(国道57号)改良案	【案②】別線整備案(中央ルート)	【案③】別線整備案(南側ルート)
項目		評価指標		国道57号を4車線に拡幅し、線形不良箇所を改良しながら、走行性・速達性の向上を図る案	最短ルートを基本に全線別線で整備し、走行性・速達性の向上を図る案	集落や産業施設にアクセスしながら全線別線で整備し、走行性・速達性の向上を図る案
				延長 約13km 一般道路タイプ (設計速度:60km/h)	延長 約12km 自動車専用道路タイプ (設計速度:80km/h)	延長 約13km 自動車専用道路タイプ (設計速度:80km/h)
政策目標	防災 ①	災害時に機能する信頼性の高い道路ネットワークの構築	災害時の代替路機能	・現道利用のため代替路が確保されない ・国道57号沿道の土砂災害警戒区域の影響は回避されない	・別線整備により代替路が確保される ・一部、土砂災害警戒区域や高潮浸水想定区域を通過するが、構造物等により回避可能	・別線整備により代替路が確保される ・一部、土砂災害警戒区域や高潮浸水想定区域を通過するが、構造物等により回避可能
	産業・物流 ②	走行性・速達性の向上による産業活動の支援	宇城・天草地域の産業施設※1から熊本市の卸売市場までの走行性	・現道の線形不良箇所を改良するため、走行性の向上が見込まれるが、交差点が存在するため効果は、案②、案③より小さい	・現道の線形不良箇所を回避するため、走行性の向上が見込まれる	・現道の線形不良箇所を回避するため、走行性の向上が見込まれる
			宇城・天草地域の産業施設※1から熊本市の卸売市場までの速達性	・宇城地域から熊本市までの移動時間の短縮が図られるが、案②、案③より劣る ・天草地域から熊本市までの移動時間の短縮が図られるが、案②、案③より劣る	・宇城地域から熊本市までの移動時間の短縮が図られるが、案③より劣る ・天草地域から熊本市までの移動時間の短縮が図られる	・宇城地域から熊本市までの移動時間の短縮が最も図られる ・天草地域から熊本市までの移動時間の短縮が図られる
	観光 ③	定時性・速達性の確保による観光振興の支援	観光地への移動時間 熊本市～天草地域の観光地（天草の崎津集落）	・天草地域への移動時間の短縮が図られるが、案②、案③より劣る	・天草地域への移動時間の短縮が図られる	・天草地域への移動時間の短縮が図られる
	暮らし ④	安全性・定時性・速達性の確保による生活利便性の向上	交通事故のリスクと事故発生時の迂回路機能	・通過交通が混在し、沿道出入箇所や交差点があるため、交通事故のリスクは懸念される ・事故発生時の迂回路は確保されないが、車線数が確保されるため、早期の復旧が期待できる	・別線整備により現道の通過交通が減少するため、事故の発生リスクが減少するうえ、迂回路の確保により定時性の向上が見込まれる	・別線整備により現道の通過交通が減少するため、事故の発生リスクが減少するうえ、迂回路の確保により定時性の向上が見込まれる
			宇城・天草地域※2から熊本市への移動時間	・宇城地域から熊本市までの移動時間の短縮が図られるが、案②、案③より劣る ・天草地域から熊本市までの移動時間の短縮が図られるが、案②、案③より劣る	・宇城地域から熊本市までの移動時間の短縮が図られるが、案③より劣る ・天草地域から熊本市までの移動時間の短縮が図られる	・宇城地域から熊本市までの移動時間の短縮が最も図られる ・天草地域から熊本市までの移動時間の短縮が図られる
道路整備による影響	医療 ⑤	走行性・速達性の向上による救急医療活動の支援	宇城・天草地域※3から熊本市内の第三次救急医療施設（済生会熊本病院）までの走行性・搬送時間	・線形不良箇所を改良するため走行性の向上が見込まれる ・宇城地域からの搬送時間の短縮が図られるが、案②、案③より劣る ・天草地域からの搬送時間の短縮が図られるが、案②、案③より劣る	・別線整備により走行性の向上が見込まれる ・宇城地域からの搬送時間の短縮が図られるが、案③より劣る ・天草地域からの搬送時間の短縮が図られる	・別線整備により走行性の向上が見込まれる ・宇城地域からの搬送時間の短縮が最も図られる ・天草地域からの搬送時間の短縮が図られる
	⑥	生活環境	大気質・騒音等	・集落の周辺を通過するため、生活環境に影響を与える可能性は案②よりも大きい	・集落を概ね回避するため、生活環境に影響を与える可能性は小さい	・集落の周辺を通過するため、生活環境に影響を与える可能性は案②よりも大きい
	⑦	自然環境	田畑・山地の改変	・田畑・山地の改変は少ない	・概ね田畑・山地を通過し、主に田畑・山地の改変を伴うが、案③より山地部を通過するため、山地の改変が大きい	・概ね田畑・山地を通過し、主に田畑・山地の改変を伴う
	⑧	集落への影響	移転が必要となる家屋等の数	・沿道に隣接する家屋が多く、移転等は最も多い	・集落・市街地を概ね回避するため、家屋の移転等は少ない	・集落の周辺を通過するため、案②より家屋の移転等は多い
	⑨	沿道利用	周辺からのアクセス利用	・国道57号沿道集落・施設からのアクセス性が高い	・国道57号や国道266号沿線集落・施設からのアクセス性が低い	・国道57号沿線集落・施設からのアクセス性は低い ・沿線集落、施設が集積する国道266号からのアクセス性は高い
	⑩	段階的な効果の発現	発現の時期	・現道を改良するため、開通したところから効果発現が見込まれる	・部分的な開通が困難なため、効果の発現は全線開通後となる	・部分的な開通が可能なため、段階的に効果発現が見込まれる
	⑪	コスト	整備に要する費用	約800～850億円	約850～900億円	約700～750億円

※1…宇城地域：JA熊本うき西営農センター・花集荷所、天草地域：JAあまくさ

※2…宇城地域：三角地区、天草地域：天草市

※3…宇城地域：済生会みすみ病院、天草地域：天草地域医療センター

熊本天草幹線道路(宇土～三角) 道路計画に関するご意見をお聞かせください！



熊本天草幹線道路(宇土～三角)に関し、道路整備の計画検討を進めるにあたり、下記の日時、場所において、パネルの展示と合わせ説明を行います。

最適なルート帯やインターチェンジの接続位置等の検討に必要な「重視すべき事項」について、皆様のご意見をお聞かせ下さい。

開催時間 平日 9:00～16:00 休日 10:00～16:00 どなたでもご参加いただけます。

宇土市		宇城市		上天草市					
8月19日 水	宇土市役所	8月20日 木	宇城市役所	8月18日 火	上天草市役所				
8月23日 日	道の駅「宇土マリーナ」	8月23日 日	道の駅「うき」	8月22日 土	道の駅「上天草さんぱーる」				
		<th colspan="2">天草市</th>		天草市		<th colspan="2">熊本市</th> <td rowspan="3"></td>	熊本市		
		8月21日 金 天草市役所		8月7日 金 熊本市役所					
		8月22日 土 道の駅「有明」							

※オープンハウス開催中は、道の駅「宇土マリーナ」、「うき」、「上天草さんばーる」、「有明」、「不知火」、「天草市イルカセンター」において、アンケートブースを設置しています。

※オープンハウスについて、台風・荒天等の天候状況や新型コロナウイルスの今後の流行状況等により、延期や中止が想定される場合は、オープンハウス前日の17時までに熊本河川国道事務所のホームページでお知らせします。

また、ホームページでご確認できない場合は、以下の問い合わせ先にてご確認ください。

お問い合わせ

国土交通省 九州地方整備局 熊本河川国道事務所 調査第二課

TEL:096-382-1242(直通) 096-382-1111(代表)

オープンハウス会場アクセスMAP

宇土市役所

[住所] 宇土市浦田町51

道の駅「宇土マリーナ」

[住所] 宇土市下網田町3084-1



宇城市役所

[住所] 宇城市松橋町大野85

道の駅「うき」

[住所] 宇城市松橋町久具757-3



天草市役所

[住所] 天草市東浜町8-1

道の駅「有明」

[住所] 天草市有明町上津浦1955

道の駅「上天草さんぱーる」

[住所] 上天草市大矢野町中11582-24



熊本市役所

[住所] 熊本市中央区手取本町1-1

上天草市役所

[住所] 上天草市大矢野町上1514

web回答
も受付中!

WEBアンケートも実施しています。会場にお越し頂けない方はぜひアクセスして下さい。

インターネット接続環境のあるスマートフォンまたはパソコンより、
下記A、Bいずれかの方法でアンケートサイトにアクセスし、

令和2年10月31日(土)までに、回答をお願いします。

A

下記URLをアドレスバーに入力

<https://questant.jp/q/utomisumi>

B

QRコードからアクセス→

